



ズバリ!! 社長対談

Profile●きむら・よしこ
ラジオ日経／個人投資家向けの経済情報番組キャスター出身。NPO法人日本IRプランナーズ協会「個人投資家のための企業IR研究会」座長、2008年同協会理事、2016年～理事長。国際連盟認定/最上級テクニカルアナリスト。日本FP協会CFP。一級FP技能士（国家資格）。取引所、新聞社主催で基調講演を務める。YouTube「木村佳子の気になる銘柄」月～金15時配信。

今回の対談の様子は、動画でもご覧いただけます。



すそ野が拡大していく中堅企業向け「ワンストップ対応」が可能な仕組みを持つ。

「Wi-Fiの電波が届きにくい会議室の改善というような個別のニーズから、受発注業務に関するシステム全体の改善というような、いくつかの工程に分かれるニーズに対しても一貫してサービス提供が可能な体制となっておりま

ディ・アイ・システム【会社概要】	
本社	東京都中野区中野4-10-1 中野セントラルパークイースト2F
設立年	1997年11月
コード	4421 [ジャスダック スタンダード]
従業員数	550名(20年3月末時点)
決算	9月
単元株数	100株

コロナがデジタル促進システムインテグレーション時代に堅実成長企業見つけた！

「ゲスト」ディ・アイ・システム（4421）長田光博会長



Profile●ながた・みつひろ
1952年9月、大阪府生まれ。1980年3月経営情報センター入社。89年11月、同社取締役。エム・アイ・シー・システムを経て、97年11月に有限会社としてディ・アイ・システムを設立。99年に株式会社に組織変更し、同社代表取締役社長に就任。19年12月より代表取締役会長（現任）。

B to B（企業間取引）主体の会社は消費者との接点が見えにくいだけに、投資対象として選ぶ際には話題性やテーマに頼りがちになる。特にネット周辺系はそう。結果として高値掴みしたり、着実に確かな企業を選び損なったりすることがある。今回は景気変動にかかわらず伸び続けるシステムインテグレーション（主に顧客企業のシステム設計・構築・運用をする業務の意味・S Iと略される機会が多い）において堅実に成長しているディ・アイ・システム（証券コード4421）に注目し、創業者の長田光博会長にお話を伺った。

ディ・アイ・システムには一段とフォロワーの風が吹いている。情報端末はパソコンからスマホに変わり、通信も4Gから5G、やがては6Gへ。政府は「マイナンバーカード＋銀行口座＋免許証＋スマホ」同期促進で年内工程発表。企業内外のネットワーク拡充ニーズは強く、業態を超えた連携への取り組みも急がれる。

しかし18年、経済産業省がデジタルトランスフォーメーションDX推進の旗振りを始めた当時は老朽化した社内システム刷新の道筋を描き切れない企業は多かった。ところが新型コロナウイルス感染症対策が企業のIT設備投資の背中を押す。もう待たなした。こうしたデジタル化の波をパワーに邁進するのがディ・アイ・システムだ。

ア、ネットワーク、サーバーに対する各種設計・開発・運用を主軸事業に据えるシステムインテグレータ企業。セキユリテイ・メンテナランスはもちろん、ユーザー支援も行っている。導入各社の社員に対するIT研修やIT資格取得促進の教育サービス事業も実施。この研修部門も着実に成長させている。

SIと言うと掴みどころがないが、私たちが利便性を感じながら使っている通販サイトや「改正労働安全衛生法」で2015年12月から労働者が50人以上いる事業所では毎年1回、労働者への実施が義務付けられた「ストレスチェック」の開発に携わった会社と聞けば親しみが沸く。

まずは同社の強みに注目してみよう。同社のホームページには一流どころの企業との取引実績が示されている。長年の信頼関係を物語る取引先との協業が続くうえ、今後

た。その年はインターネット界でも大事件があった。マイクロソフト社からインターネット接続機能が搭載されたウインドウズ95が発売されたのだ。このソフトウェアが一般社会に一気にネット世界を

拡散していく。当時、長田氏はあるIT関係企業で営業統括として忙しくしていた。しかし、勤務先では急成長下、ギクシャクが始まっていた。営業、技術、顧客の板挟みに長田氏はついに退職を決意。ところが、挨拶回りに出向いた取引先から思いがけない言葉がかけられたという。

「あなたが独立して会社を興してはどうですか？長田さんの会社なら応援させてもらいますよ」長田氏が社名に込めた「無限の夢を創造するWe create the infinite dream」物語がこの時から始まったのだ。2018年10月19日にはジャスダック市場に上場。現在の社員数は550名。業務支援で連携するビジネスパートナーを加えると770名体制になった。「2025年までには1100～1500人規模を目標



（長田氏）
今期1株純利益は連結ベースで61・67円予定。前期比で

対談を終えて...

ディ・アイ・システムは東京中野駅から徒歩。静かで機動的なインテリジェントビルに東京拠点をお持ちです。創業者の長田光博会長さまに、取材させていただきました。長田会長は風林火山のような方でした。風のように創業を決め、じっくり上場まで会社を育て、心には「無限の夢を若手とともに」と火山のような熱意を秘めておられました。地殻変動が起こりつつあるシステムインテグレーションの世界を私も株主としてディ・アイ・システムとともに歩んでみたいとなりました！

木村佳子（20年6月9日取材）